

県道市川松戸線(松戸街道)



右:木下街道(北方3丁目地先)
左:税務署通り(北方1丁目地先)



道 路 交 通

松戸街道の安全対策

三浦一成議員(自由民主党)
松戸街道における、国府台病院から国府台小学校までの歩道については、幅員が狭い上、段差が生じている

歩車道の段差解消等 歩道拡幅を含め県に補修等要望する

る箇所があり、歩行する際に大変危険である。また、車道にも段差が生じており、車両の通行の際に振動が発生するとのことである。そこで、これらの問題に対す

手児奈橋公園の占用許可

清水みな子議員(日本共産党)
真間川沿いにある手児奈橋公園に隣接する住宅の所有者に対して、自家用車の通行を目的とする占用許可

自家用車の通行 正当性はあるのか 財産権を保全する必要があると判断

があり、公園に隣接する住宅から公道に入りするためには公園内を通行しなければならぬ。また、都市公園として供用開始した当時には既に本公園に面した住宅が建てられていた経緯もあり、住宅所有者の財産権の保全が必要と判断し、自家用車の通行を認めたものである。

通学路等の安全確保

久保川隆志議員(公明党)
昨今、通学途中の児童生徒等が巻き込まれる、大変痛ましい交通事故が数多く報道されている。本市にお

北方地区等の対策 どう講じているか 要望や点検等を基に必要な措置を行う

いて、北方やその周辺地区の通学路等の安全対策は、どのように講じているか。
答 市は地域の要望や定期的な通学路安全点検等に基づき必要な対策を講じている。若宮小前の通学路では、路肩のカバー舗装や路面標示、歩行者保護のポストコーン等を設置した。また、税務署通りでは、歩道内の電柱の移設等の可能性を今後電線管理者と協議する他、県道である中山小入口からアーデル通りとの交差点までの木下街道では、歩道の補修等を県に要望していく。

コミュニティバスの利用者数改善

金子貞作議員(日本共産党)
ここ最近のコミュニティバスの利用者数は、南部ルートでは減少、北東部では横ばいという状況にあるが、

北東部でも市民の意見を聴くべき 具体策を執行委員会で協議する

を聴くつもりはないのか。
答 南部ルートにおいては、平成27年度に、コミュニティバス南部ルート実行委員会が地元自治会の協力も得ながらアンケートを実施し、約250件の回答を得た。今後は北東部でも、アンケートの実施等の具体的な方策について、北東部ルート実行委員会で協議していく。

行 財 政

道 路 交 通

公営競技場外発売場

片岡きょうこ議員(市川無所属)
本八幡駅南口に公営競技場外発売場を設置する計画がある。地域の人には賛否両論あるようだが、本市に

現状をどの程度把握しているか 競技は未定 様々な意見あると聞く

設置することの意味やプラスの効果があるのかという疑問であり、市には慎重な対応を望まれている。そこで、市が把握している現状と認識を問う。

公共工事の入札制度

高坂 進議員(日本共産党)
入札制度には市民の信頼が担保されなければならない。本市の平成28年度における公共工事の一般競争入

高額案件ほど高落札率の傾向 理由は 公開の基準で綿密な積算要するため

札164件のうち51件が落札率98%以上で、落札価格が高いほど落札率の高い傾向がある。その理由を市はどう考えるか。
答 公共工事の予定価格は、国や県が示す公開された積算基準を用いて積算している。入札参加業者も同じものをを用いて積算しており、金額の大きい案件ほど綿密な積算が必要となる。このため、予定価格と入札価格が近くなる等の状況となるが、市としては適正な利益を確保した上で価格競争が行われていると考えている。

情報公開

鈴木雅斗議員(創生市川第2)
市は、市民から多くの意見や要望を受け取っていると思うが、その中には共通の課題や問題が含まれてい

市民の意見や要望を公開できないか 公開に向けた準備を現在進めている

る場合がある。そこで、これら意見等を、発信した市民の希望に応じて公開することは、市の説明責任の見地からも合理的であると考えられる。市の見解を問う。

市川駅北側の国道14号交差点

かいづ 勉議員(自由民主党)
28年6月定例会で質問した市川手児奈通りと国道14号の交差点の改善について、

東京方面への右折改善 進捗状況は 14号拡幅に合わせ29年度以降に実施

を進めている県と調整を行っている。右折信号の設置が図れるよう市道の右折車線設置のための設計に着手している。また、県が進める国道14号拡幅事業と整合を図れるよう、市道の右折車線と交差点改良とを一体で効果的に整備するよう協議している。将来的には、県の国道拡幅工事に合わせて29年度以降に行うと聞いている。